

2017年02月26日

## 海岸沿いを走行する車両に救命器具および全車両にAEDを乗務員室に常備します

関鉄西日本

関鉄西日本では、新たな取り組みとして海岸沿いを走行するすべての車両に避難用はしごと救命救急セットを1両ごとに1つ、全車両に備えます。

また、関鉄西日本に所属すべての車両の乗務員室にAEDを常備します。

AEDの搭載は、関西地区にて架空界初となります。

救命器具の搭載は、2017年夏頃から2018年春頃にかけて、AEDの常備は2017年春頃から2018年冬頃にかけて順次行っていく予定です。